

〔資料1 検証授業1後の自己評価より〕

自己評価9/10  
 今日はお虫について学んだ。土の中には自分のお虫がたくさんいることがわかった。月にはお虫を土の中に入れてみることにした。お虫は土の中で生きていく。お虫は土の中で生きていく。

**感想**  
 ツルグレン装置は、とてもかんたんでき、つくるのがとても楽しかった。

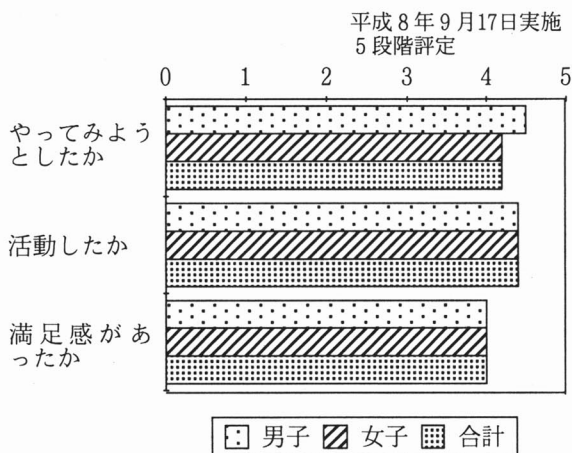
**自己評価**  
 土の中に、たくさんのお小さな動物がいた。みつけるたびに、かんせいをあげてしまった。

〔資料3 情報交換したときの感想より〕

- 2つの文を一つの文にしたり、いい言葉を少しまねさせてもらって文を分かりやすくできた。
- 友達の見聞きをきいて、自分でなやんでした所が、糸内得てきた。
- 自分の発想していい打ち、た考えがあつても参考になった。
- 意見がなかなかのて分からないことも分かった。

〔資料2 学習意欲について〕

学習意欲について



〔資料5 自分の発表についての感想より〕

- 小さな動物の死がい、が肥料になるという考えに「分解者」と書こうか悩んだが、書けば良かった後かいてしまった。
- みんなと同じ発表だったのに、ちょっとかわっていいよかたかたと思った。
- もう少し調べることができたら良かったが、良かったと思う。
- みんなの発表の仕方が、うまいかたかた自分だけすごく変に思った。

〔資料4 発表原稿作成の感想と発表原稿〕

◎ 発表原稿をつくることについて、どのような感想を持ちましたか。具体的に書いてください。	◎ 「土の中の小さな動物のはたらき」についての、私の説明（発表原稿）※理由も書いてください。
つくるのはめずおしかつたけど、原稿をつくら、内容がわがった。	土の中の小さな動物は、落ち葉をたべて、それによって出される排泄物が、植物の肥料になっていく。また、小さな動物の死がいも植物の肥料が土にかわっていくとおもう。
自分で発表原稿を作っているうちに、内容がつかめた気がする。	土の中の小動物が、落ち葉を食べて、その排泄物が、植物の肥料になる。 (食物連鎖の階級になっていく) と思う。